

5 令和6年度グランドデザイン

(数値はR5後期児童・保護者アンケートA評価→R6後期児童・保護者アンケートA評価予想)



学校教育目標 (原野谷学園の目指す子ども像)
夢を抱き りりしく歩む 原谷っ子

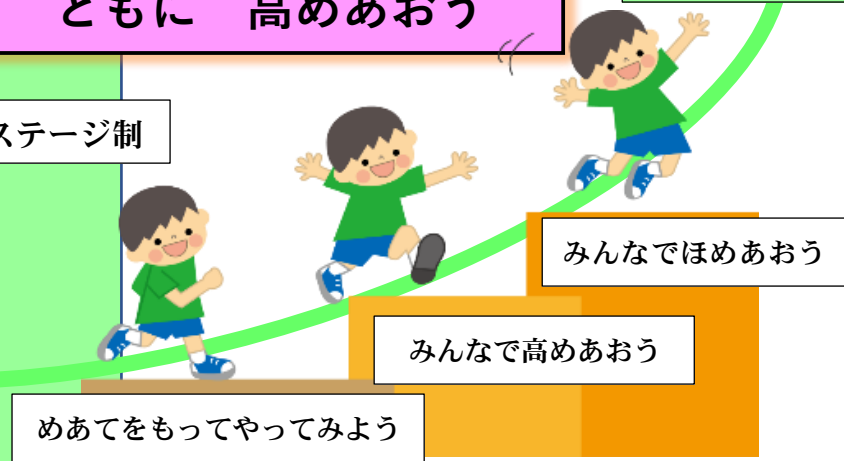
県の教育振興基本計画
 「有徳の人」の育成
 掛川市 人づくり構想かけがわ
 「夢とところざしを持ち、ともに学び、豊かな未来を創造する人」の育成

<学校評価>
 学習したことが分かる (49%→65%)
 学校が楽しい (61%→75%)
 先生は自分の良いところを認めてくれる (69%→80%)

重点目標 (今年度本校が特に力を入れたいこと)
めあてをもって ともに 高めあおう

3ステージ制

<教育課題>
 自己有用感を高める
 きく 聞く・聴く・訊く力を付ける
 小中一貫に向けた交流



訊く
↑
聴く
↑
聞く

かしこく (知)

○学びに向かうために一生懸命きく子

◇授業が楽しい (56%→75%)

きく

ICT活用

原野谷学園交流

けテぶれ学習

学びの型の定着

自覚的な学びの育成

学びづくり部

りりしく (徳)

○自分もみんなも大切にできる子

◇周りや相手のことを考えてみんなで協力して行動している。(47%→65%)

身につけたことを活用する場の設定

自治力を高める学級活動、創造的な委員会活動

縦割り活動

サークル対話

心体づくり部

たくましく (体)

○すこやかな体をつくる子

◇「腰骨ピン」の号令がかかったときは「腰骨ピン」に気を付けている。(52%→65%)

基本的な生活習慣の定着

腰骨ピンタイム

生徒指導

- 未来を切り拓く3つの力 (掛川市)
- 創像力 価値を創る
 - 創合力 みんなと創る
 - 創律力 自分を創る

校内研修

・イェナプラン教育について理解する
 ・見通しをもって学ぶ工夫
 ・振り返りの工夫

自覚的に学ぶ子の育成

・一人一人が集団形成の主体であることを意識させた学習集団 (目標の共有)
 ・一人一人の伸びを支援し、成長を自覚させる積極的生徒指導 (メタ認知)

目指す姿

目指す子ども像

- (ア) 自分を大切にすると同じだけ友だちを大切に子ども
- (イ) めあてに向けた活動を通して自分に自信をもつ子ども
- (ウ) 学習の基礎基本が定着した向上心のある子ども
- (エ) 自分の考えをはっきり伝えることのできる子ども

目指す学校像

- (ア) 子どもが通いたがる学校(安全・安心な学校)
- (イ) 保護者が通わせたい学校 (危機管理体制の構築)
- (ウ) 地域が応援したくなる学校 (持続可能な小中一貫教育の推進・外部人材の活用)
- (エ) 教師が働き甲斐を実感できる学校 (働き方改革)

目指す教職員像

- (ア) 子どもに寄り添い、子どもに信頼される教職員 (71%→80%)
- (イ) 保護者の願いを受け止め連携できる教職員 (44%→65%)
- (ウ) 教科のつけたい力を意識した授業作りに努める教職員
- (エ) 保護者・地域に学校の様子を適切に公開できる教職員

チーム原谷